

令和8年度四国型次世代科学技術チャレンジプログラム (SHIN-GS)受講生大募集！

科学者、技術者、起業家を目指す高校生の皆さん一足先に大学の講義を受けてみませんか？

修得した単位は四国の5国立大学（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学）および松山大学、岡山理科大学獣医学部入学後、各大学の学部における審査を経て卒業要件単位として認定される予定です

【四国型次世代科学技術チャレンジプログラム(SHIN-GS)基盤学習・概要】

受講期間：令和8年7月1日(水)～8月16日(日)

対象：令和8年4月1日現在、高校、高専1年生～3年生及び
中等教育学校4～6年生

受講要件：動画教材をオンラインで視聴可能なネット環境と機器
受講には学校長の推薦状の提出が必要です。

受講費用：無料(ただし、交通費自費)

開講方法：オンデマンド(動画配信)※一部講義を除く

講座内容：「共通分野」「基礎科学分野」「応用科学分野」「地方創生分野」等、
20以上の講座から8講座を選択・受講しレポートを提出(1講座は大学での1回分の
講義に相当)。「研究室見学」も同時開催。

- ・展開学習・発展学習に進むことができます(選抜有、交通費支給)。
- ・基盤学習のみの受講も可能です(高3生は基盤学習のみ)。

応募方法：「四国型次世代科学技術チャレンジプログラム」ホームページ

応募期間：令和8年5月1日(金)～5月31日(日) (予定)

①個人応募：HP内の「個人申込」から必要事項を入力の上お申し込みください。

②学校応募：学校応募の場合、5月15日(金)までに、ご担当の先生から
「学校応募」する旨を事務局へご連絡ください。

HP掲載の「学校申込フォーム」をご記入の上、5月31日(日)までに
ご提出ください。【生徒の皆様】：所属高校等の担当の先生に応募す
る旨をお伝えください。

問い合わせ先

〒790-8577
愛媛県松山市文京町2-5
理学部本館5階518
SHIN-GS 事務局

Tel:089-927-9606

E-mail: egs@stu.ehime-u.ac.jp

四国型次世代科学技術チャレンジプログラムHP：
<https://www.ngeneration.ehime-u.ac.jp/eGS/>

最新情報や詳細は
ウェブサイト
を
みてね



(左から) 実施主担当者・前原常弘理学部長、
コーディネータ・加藤晶准教授

愛媛大学では、「科学技術振興機構(JST)」(平成30年度～令和3年度)の採択を受け「グローバルサイエンスキャンパス」を実施してきました。令和4年度からは愛媛大学・次世代科学人材育成室が中心となり全学体制で後継事業を運営、令和5年度からはJSTの「次世代科学技術チャレンジプログラム事業(高校型)」に採択されJST II期目を開始しました。令和6年度からは愛媛大学・次世代人材育成拠点を中心となって取組んでいます。令和8年には一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)主催の第2回「PLIJ STEAM・探究グランプリ」においてグランプリを受賞しました。8年間の受講生の中には数多くの方が国公立大学や私立大学に進学し活躍されています。

高校生の皆さん、大学の授業を先取りして地元の大学で課題研究に挑戦してみましよう！
高校の先生方、ぜひ高校生に本プログラムをお勧めください！！

プログラムのながれ

受講生の募集：5月
(対象：高校生、募集地域：四国を中心に全国)

↓ **選抜なし**

科目等履修生として登録：6月

基盤学習：7月～8月中旬 200名以上
※**オンデマンド開講**
講座8回：「共通分野」「基礎科学分野」「応用科学分野」「地方創生分野」等、20講座以上の中から8講座以上を受講
* 高大接続科目Ⅰ 1単位

↓ **一次選抜**

展開学習：9月～12月 40名
講座8回：開講式、科学英語教育、実習、アントレプレナー（起業家）講座、課題研究計画提案、研究室マッチング、課題研究計画発表会
* 高大接続科目Ⅱ 1単位

↓ **二次選抜**

↓ **二次選抜後12月から課題研究を開始**

発展学習：12月～翌年12月 15名
・課題研究の実施、国際性の獲得・向上
・各種研究発表、国内外学会発表、海外渡航をともなう研究活動

※海外渡航を伴う研究活動は「発展学習」まで進んだ方、選抜された方を対象としています。
R8年度は前年度受講生がコネチカット大学に渡航します。

翌年12月 プログラム修了（延長期間あり）

※展開学習以降は、愛媛大学の規程に基づき旅費のサポートあり

大学で学び



大学で実習



地元の大学で研究して



国内外の学会で研究成果を発表しよう



プログラム登録後の学習スケジュール

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

基盤学習

展開学習

発展学習（課題研究）

オンデマンド開講

対面・オンデマンド開講

- ・課題研究につながる学習
- ・幅広い知識を基盤とした高い専門性を培う



薬学インテンシブコース開講（松山大学）

アントレプレナーシップ講座

令和7年度課題研究テーマ一覧（令和7年12月～令和8年12月実施予定）

No.	学校名	学年	研究タイトル	担当教員
1	愛媛県立松山東高等学校	1年	輝安館の研究	白勢 洋平(理)
2	愛媛県立松山東高等学校	1年	愛媛県南予地方醤油醸造蔵の蔵付き微生物の個性を探る	阿野 嘉孝(農)
3	愛媛県立松山南高等学校	1年	子葉だけで花芽形成されるアサガオのメカニズム	金田 剛史(理)
4	新田高等学校	2年	炎色反応を利用した線香花火の研究～色の変化と分量の調整～	高橋 亮治(理)
5	清美高等学校	1年	地球の微生物による火星のテラフォーミング	中川和繪(SHIN-GS) 伊香 和弥 (防災情報研究センター)
6	愛光高等学校	1年	愛媛県試験48号[紅プリンセス]に含まれるナリルチンの脳内の炎症反応に対する効果の研究	天倉 吉章(松山大学・愛 奥山 松山(大学・薬))
7	愛媛県立野村高等学校	2年	日本国内における土砂災害のメカニズムと発生要因の共通～フィールドケーススタディによる分析～	Netra Prakash Bhandary(社会共創 小野 耕平(工))
8	愛媛県立宇和島高等学校	1年	「リストベナイト」のことを深く知り、地球の歴史を知る	白勢 洋平(理)
9	愛媛県立宇和島高等学校	1年	坐骨神経切断による炎症応答と筋萎縮進行の関連解析	茂木 正樹(医)
10	愛媛県立宇和島高等学校	1年	愛媛ゴールドの果皮からペクチンの抽出条件の検討	松浦 紀之(教育)
11	愛媛県立宇和島中等教育学校	4年	低メンテナンス型アクアリウム生態系の構築	中島 敬幸(SHIN-GS) 加藤 昌(次世代)
12	徳島県立城ノ内中等教育学校	5年	血栓溶解活性を有する食品中の酵素の探索～納豆由来の酵素の探索を例に～	島崎 洋次(理)
13	大手前丸亀高等学校	4年	文楽人形の関節機構に学ぶ電力に頼らない多自由度ユニットの設計と現代的再解釈	井上 恒 (香川大学・創造工)
14	広尾学園高等学校	1年	気候変動に立ち向かう海藻の遺伝子を探る藻場保全のための基礎研究	賀屋 秀隆(農)

※令和7年12月時点の学年を記載